

第16回 B&G 全国サミット

2024
1.23 TUE
@ベルサール汐留

魅力 **UP** で地域活性化!

～関係人口 **UP** のために海洋センターができること～

第1部 14:00～

- 01 主催者挨拶
B&G財団 会長 前田 康吉
- 02 「令和6年能登半島地震」災害支援について
B&G財団 理事長 菅原 悟志
- 03 特別基調講演
日本財団 会長 笹川 陽平 様
「日本の将来どうあるべきか」

第2部 15:40～

- 04 B&G全国サミット正副会長の選任
- 05 第20回B&G全国教育長会議 報告
B&G全国教育長会議 会長 千葉県成田市教育長 関川 義雄 様
- 06 B&G全国指導者会からの依頼事項
B&G全国指導者会 会長 青森県南部町 町長 工藤 祐直 様
- 07 事例発表：海洋センターを活用した関係人口増加の取り組み
大分県中津市 市長 奥塚 正典 様
長野県大町市 市長 牛越 徹 様
- 08 財団事業紹介

第3部 16:45～

- 09 優良海洋センター表彰
- 10 B&G全国サミット共同宣言



公益財団法人B&G財団
会長 前田 康吉

はじめに、この度、元日に発生しました「令和6年能登半島地震」にて被災された多くの皆様に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方々とそのご家族、ご親族の皆様に心より哀悼の意を表します。防災拠点の設置推進など、災害支援にも取り組む当財団といたしましては、被災地の皆様に寄り添い、全国の海洋センター所在市町村やB&G指導者とのネットワークがあるからこそできる形で、一日も早い復興に向けて支援をしております。

本日は、第16回「B&G全国サミット」を開催いたしましたところ、公務ご多忙のなか、全国383の海洋センター所在自治体から、260名を超える市町村長をはじめ、副首長や教育長など、総勢720名もの皆様にご出席を賜りました。主催者を代表し心より厚くお礼申し上げます。

また、ご来賓として、日頃からB&G財団に多大なご支援をいただいております日本財団、ボートレース関係団体の皆様にもご臨席を賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。

さて、今回の「B&G全国サミット」は、「魅力UPで地域活性化!~関係人口UPのために海洋センターができること~」をテーマに開催いたします。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人流が抑制されていた数年を乗り越え日常が戻りつつある今、働き方の多様化による地方移住の需要も増加し、地方誘客による交流人口・関係人口の拡大やスポーツによる地域活性化など将来を見据えた取り組みへのニーズは高まりをみせています。

会議では、4年ぶりとなる日本財団 会長 笹川 陽平様の特別基調講演をはじめ、魅力的な海洋センターづくりを通し、関係人口の拡大や地域の活性化に繋げている好事例について首長様から発表をいただき、各自治体においてB&G海洋センターが果たせる役割について、今一度考えて頂く機会にさせていただければと考えております。

おわりに、2023年3月に50周年を迎えたB&G財団は、新たな5か年計画を策定し、多様化する社会課題の解決に向け自治体の皆さまと共に考え、さらなる地域の発展のため、これまで以上に多岐に渡る事業を全力で邁進していく所存です。

本日まで出席の皆様には、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげ、挨拶とさせていただきます。

B&G 全国サミット会長・副会長の選任について

2024年1月22日(第16回全国サミットの前日まで)をもって全国サミット会長・副会長の任期が満了となりました。

そこで、本サミットにおきまして、正副会長の選任をいたします。

B&G 全国サミット会議規則 (一部抜粋)

(役員)

第4条 サミットを円滑に推進するため、次の役員を置き、首長をもってこれにあてる。

会長 1名

副会長 若干名

その他役員 必要に応じ別に定める

(中略)

5 サミットの役員の任期は原則3年とする。但し、再任を妨げない。



日本財団 会長
笹川平和財団 名誉会長
笹川 陽平 様

アジア最大規模の財団のトップとしてアジア、アフリカ、南米などを訪れ、国際的な課題解決に力を入れている。徹底した現場主義にもとづく草の根の取り組みを続ける一方、各界の世界的リーダーとのネットワークを駆使し、具体的な成果にこだわる活動を信条としている。海外での活動は年間120日以上にのぼる。

人類の歴史上最も古くから知られ、恐れられてきた病気のひとつ、ハンセン病の制圧にむけて40年以上にわたり世界各地の療養所を訪問するなど現場での活動を続けている。病気の制圧だけでなく、長年厳しい差別に直面してきた患者や回復者の人権回復を国際社会に働きかけ、国連総会で「ハンセン病差別撤廃決議」の採択を実現させた。

海に囲まれた日本にとっての海洋の重要性を提唱し、日本財団として、これまでに140カ国1200人を超える海洋専門家を養成してきた。2018年には、現在15パーセントしか解明されていない地球の海底地形図を完成させるという世界初の試みをスタートさせた。

70年以上にわたって内戦が続くミャンマーでの国民和解に向け、日本政府代表として中央政府と少数民族武装勢力の話し合いの仲介役を務めている。少数民族武装勢力の支配地域で復興支援活動が許される外国の組織は現在、日本財団だけとなっている。

国内では障害者への支援を幅広く展開するほか、生きにくさを抱える子どもへの支援や、パラリンピックに向けたパラスポーツの支援と啓発活動など、インクルーシブな社会の実現に向けて精力的に取り組んでいる。

国際法曹協会「法の支配賞」(2014)、国際海事機関「国際海事賞」(2014)、ガンジー平和賞(2018)、文化功労者(2019)、旭日大綬章(2019)など多数受賞。著書『世界のハンセン病の現場から-地球を駆ける-』(工作舎)、『残心 世界のハンセン病を制圧する』(幻冬舎)など多数。

笹川 陽平 (ささかわ ようへい)

1939年1月8日 東京生まれ

- <主な役職> 日本財団 会長 (2005年7月より現職)
 笹川平和財団 名誉会長 (2016年7月～)
 WHO (世界保健機関) ハンセン病制圧大使 (2001年5月～)
 日本政府 ハンセン病人権啓発大使 (2007年9月～)
 ミャンマー国民和解担当日本政府代表 (2013年2月～)

笹川陽平オフィシャルブログ : <http://blog.canpan.info/sasakawa/>



地域の子どもは地域で育てる！ — 子どもが主役の部活動改革 —

会議概要

- ◆実施日:2023年11月8日 13:00~17:00
- ◆参加者:44道府県より教育長202人を含む総勢268人(過去最多)
- ◆場 所:ベルサール汐留 2階ホール(東京都中央区)
- ◆執行部:会 長 千葉県成田市 関川 義雄 教育長
副会長 岡山県奈義町 和田 潤司 教育長
副会長 兵庫県養父市 米田 規子 教育長(新任)



「部活動地域移行に関する現状調査」結果報告

財団事務局は、B&G所在383自治体の教育長を対象に実施した「部活動地域移行に関する現状調査」(2023年8月実施/有効回答数:307)の結果を報告。回答自治体の約8割がまだ検討の段階にあることのほか、地域移行に向けた最大の課題が「指導者の確保や受け皿となる団体の確保」であること、海洋センターの活用状況や積極活用に向けた課題などを発表した。



シンポジウム 「子どもが主役の部活動改革を考える ～新しいブカツのかたち～」

有識者4名およびB&G所在市町村教育長2名をシンポジストに迎え、少子化の進展に伴い学校単位で持続が難しくなっている部活動の地域移行に向けた取り組みや、子ども中心の改革の進め方について議論した。まずスポーツ庁より国の方針が説明され、静岡県掛川市の佐藤教育長および兵庫県南あわじ市の浅井教育長による先進的な実践事例が発表された。また静岡聖光学院 前学校長の星野氏より子どもたちの主体性を育む時短部活の取り組みや、筑波大学等が小中学生を対象に実施した大規模アンケート結果からの考察、ファシリテーターを務めた長野県飯田市 前教育長の代田氏による部活動改革事例等が共有され、本来の主役である子ども達の声を聴く重要性が示された。最後には最大の課題と認識される指導者や財源の確保等について、会場を巻き込んだディスカッションが展開された。シンポジストから効果的な指導者確保の方策等が提案される一方、出席の教育長からは鋭角的な質問や自市町村での独自の取り組みが共有され、活気あふれる議論となった。



静岡県掛川市 佐藤 教育長



兵庫県南あわじ市 浅井 教育長



静岡聖光学院 星野 前学校長



筑波大学 稲垣 研究員



長野県飯田市 代田 前教育長



スポーツ庁 橋田 地域スポーツ課長

第20回 B&G 全国教育長会議 「提言」

一. 持続可能なスポーツ環境の整備

地域が一丸となり、子どもたちが将来にわたり多様なスポーツに親しめる環境を創ろう

参加教育長のご感想

参加者満足度 97%

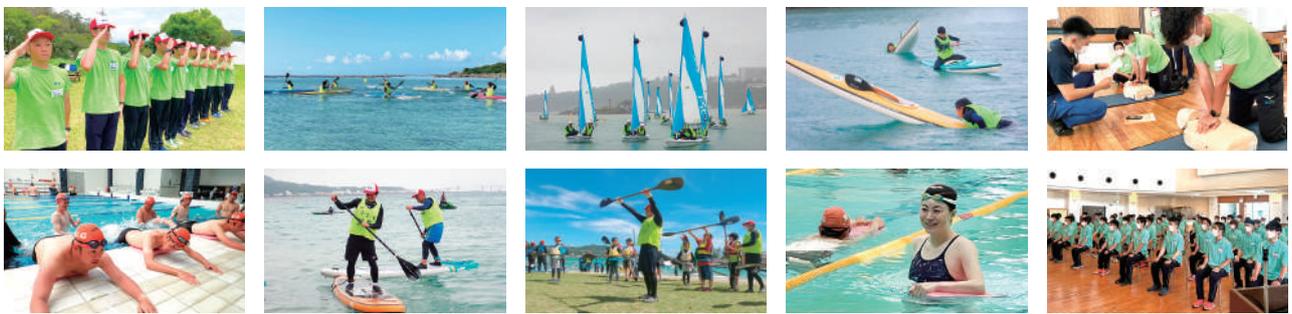
- ▶ 貴財団でなければできない企画と規模感で、大変有意義な問題提起型のシンポジウムであったと感謝したい。
- ▶ コーディネート・企画力に感服。正に今知りたい内容で、すべての教育長様にとって大きな収穫のある会議だった。
- ▶ 初めて参加したが遠方から来た甲斐があった。今後も是非参加したい。
- ▶ 教育行政に携わる立場の我々が一堂に会することに大きな意義を感じた。



B&G全国指導者会 会長 青森県南部町 町長 工藤 祐直 CE11期

- 〈略歴〉
- 明治学院大学法学部法律学科卒業
 - 昭和58年4月 名川町役場入庁
 - 昭和58年12月 センター育成士(現CE)資格登録
 - 昭和59年6月 海洋センター勤務(名川海洋センター竣工)
 - 平成11年9月 名川町長就任(2期)
 - 平成18年1月 「旧名川町」「旧南部町」「旧福地村」の合併により南部町誕生
 - 平成18年2月 初代南部町長就任(現在5期目、通算7期目)

B&G 指導者の重要性



2024年度 センター・インストラクター CE 養成研修 (予定)

- ◆日程：(1) 2024年6月2日～7月4日 33日間
(2) 2024年9月上旬～10月中旬 33日間 ※日程が決定次第、ご案内いたします
- ◆場所：(1) 沖縄県本部町 (2) 鹿児島県天城町
- ◆対象：海洋センター担当配属予定者及び新センター担当者など
- ◆内容：カヌー、ヨット、SUPなどの海洋性レクリエーションや水泳の理論・実技及び指導法、施設管理、指導実習、レクリエーション実習、防災実習、心肺蘇生法 ほか
- ◆費用：1. 研修参加費 無料
2. 自治体から研修宿泊施設までの往復交通費(空港から宿泊施設までのバス料金も含む)
3. 研修期間中の宿泊費(33日間×10,000円税込、3食付き)

これまでに
CE 4,180名
リーダー等 17,987名
計22,167名の指導員を
養成

指導者研修へ定期的なご派遣をお願いいたします

地域指導者会の活動展開と B&G 指導者の活用、活躍

幅広いジャンルで、B&G 指導者は様々な事業に取り組んでいます

◆海洋センターでの活動



地域リーダー研修



水辺の安全教育



インクルーシブイベント



食品ロス 回収ボックス設置



BG塾 学習風景

◆海洋センター以外の活動 「地域学習」に力を入れており、自然体験を通じて、郷土理解を深める新たな取り組みをしています



海洋ごみ清掃活動



伐採見学



洞窟探検



冬山体験



ビーチフラッグ

関係人口UPを目指した海洋センターにおける取り組み

ハード・ソフト両面から海洋センターを魅力的な施設にすることによって 様々なひとが集まり地域が活性化する
 ▶▶▶ひとが集まる海洋センターに自治体外から誘客し マリンスポーツ等を通じて地域の魅力を改めて知ってもらう
 ▶▶▶「海洋センターがあるからこの街にまた来たい」…そして関係人口の拡大にも繋がる



海洋センターを有効活用して地域の活性化へ

「新たな交流拠点として再生 ～宿泊機能付加改修による交流促進と地域活性化」

大分県中津市



中津市長 奥塚 正典 様

大分県の北西端、福岡県との県境に位置し、人口は82,426人。小学校21校、中学校10校、幼稚園11園。

2017年日本遺産に登録された「やばけい遊覧」をはじめとする豊かな自然を有し、山・川・海がつながり、「中津からあげ」「ひがた美人（牡蠣）」などおいしい食材にあふれた豊のくに。その景観に魅せられ古くから多くの文化人が訪れた。

黒田官兵衛や福澤諭吉など数多くの著名人を輩出してきた歴史あるまち。

全国初の公営水上スキー施設として1994年にオープンした耶馬溪アクアパーク（海洋センター隣接）には、全国各地から多くのマリンスポーツ愛好者が訪れる。

【中津市耶馬溪B&G海洋センター DATA】

1985年度建設 上屋付きプールおよび体育館（直営） 11年連続特A評価獲得

海洋センターに宿泊機能を備えて新たな交流活性の場「やばすぽ」へ

HARD

- ◆修繕内容 総工費約5,930万円（うち2,990万円が財団助成金）
 - ・武道場への可動式壁・エアコンの設置、会議室を食堂・調理室に変更、ランドリー・洗面台・多目的トイレの設置など
 - ※「海洋センター修繕助成金」を活用
- ◆購入備品（約1,000万円）
 - ・テント、洗濯機、食器棚、ロッカー、布団、電子レンジなど
 - ※「コミュニティの再生に関するモデル事業」（2023年度で終了）を活用



生まれ変わった海洋センターを活用し新たな事業を展開

SOFT

<主な事業内容>

- ◆耶馬溪地区内外複数の小学校に通う児童を対象に交流を目的とした通学合宿
- ◆耶馬溪ダムや耶馬溪アクアパーク等の観光資源を活用した市内外住民対象の親子キャンプ
- ◆子育て支援として行っていた「BG塾」（長期休暇中の子供の居場所づくり事業）を宿泊型にアップグレード
- ◆大学生が合宿利用する際、地元の小学生・シニア世代などと交流できる観光イベントやスポーツ大会を開催

関係人口拡大に寄与する海洋センターへ

2022年度の施設改修以降、より誰でも気軽に利用できる施設に生まれ変わった「やばすぽ」。市内外からの利用者数は一律に増加。特に市外からの利用者においては、コロナ禍前の2019年度に比較し、第1体育館（156%↑）、武道場（167%↑）、プール（203%↑）といずれの施設も大幅に利用率が向上する成果を上げている。



【事前アンケート結果報告】

本サミットの開催に先立ち実施した事前アンケートでは、約27%（106自治体／有効回答381）の海洋センターが「関係人口拡大を目指し、自市町村以外の住民や観光客を対象とした事業を実施している」と回答。自市町村外からの誘客を目指し、海洋センターの魅力UPのための様々な取り組みもあり、今後さらなる波及を期待したい。

＜関係人口UP・魅力UPを目指した事例＞

- ◆近隣市町と連携した広域的なスポーツ大会
- ◆キッチンカーなど飲食を楽しみながらショー・ライブを堪能する伝統文化イベントやおまつり
- ◆観桜まつりなど地域の観光資源を活かしたマリンスポーツ体験会

【体育館】幼児や子育て世代を誘致するためにキッズパーク（可動式遊具等）の設置、開催

【艇庫】サイクルステーションやドッグラン、ラジコン、サイドカーでのドライブなど様々なプログラムを用意、活動水面に大型水上アスレチックを設置

【プール】大型エアースライダーの設置、冬期閉館期間の有効活用



大人の趣味ラジコンやサイドカーが楽しめる巨理町艇庫

「水がうまれるまち信濃大町 ～水とふれあい人がつながる 海洋センターがつなぐ地域の未来～」

長野県大町市



大町市長 牛越 徹 様

長野県の北西部に位置し、北には白馬村、西は北アルプスを隔てて富山県に隣接。

信濃川の最上流部にあり、市の面積の88%を森林が占める。標高3,000m級の山々が連なる北アルプスと「水の生まれる信濃大町」として、豊かで清らかな川、仁科三湖と呼ばれる3つの湖の恵を受け、自然を肌いっぱい感じるアクティビティが豊富。蕎麦やジビエ、山菜など、信州ならではのグルメも人気を集める。人口は25,719人。

2013年、移住促進のため「定住促進ビジョン」を掲げ、2012年度には1桁だった移住者の世帯数は、2019年度以降は年間8倍以上に増加する効果をあげている。

【大町市B&G海洋センター DATA】

1979年度建設 艇庫および体育館（直営） 13年連続特A評価獲得

信濃大町の魅力を存分に発信できる海洋センターづくり

HARD

- ◆山や湖の魅力を存分に味わうことができるマリノ器材と指導体制の充実
- 多くの海洋センターの活動として一般的なカヌーだけでなく、ヨットやSUP、ウィンドサーフィンなど、B&G財団「活動器材追加再配備制度」を有効活用し、器材・体験メニューの拡充を図るとともに、各種目を安全に指導できるB&G指導員の配置を実践している。

市内外の住民を対象に関係人口拡大を図る多彩な事業展開

SOFT

艇庫は夏季（6～9月）限定営業ではあるが、その豊富な水資源と景観を存分に活かした事業を展開。

市内児童・生徒はもちろん、子育て世代や、まちづくり交流課定住促進係と連携した、移住を希望する世帯対象の事業に艇庫も活用するなど、関係人口拡大に努めている。

- ◆移住検討者に向けた「信濃大町魅力体験ツアー」における体験メニューの一つとして木崎湖でのSUP体験を提供
- ◆東京都立川市との姉妹都市交流事業において、中学生にSUPとカヌー体験を提供
- ◆北アルプス地域の周辺市町村の子供に地域資源を体験してもらうカヌー体験を提供
- ◆長野県知事が指定する「長野県セーリング競技ジュニア強化拠点」に選定され、セーリングキャンプを受け入れ
- ◆居住地などの地域要件を設定しない誰でも会員になれる「B&G大町海洋クラブ」の活発な活動
- ◆第三の居場所大町市拠点の子どもたちや、子育て中のママさんを対象とした託児付き海洋性スポーツ体験の提供



新5か年計画（2023～2027）進捗報告

B&G財団は設立50周年を機に、新たに5か年計画を策定し、「青少年の健全育成」と「地域活性化と地方創生」を理念に5つのミッションを掲げました。自治体と共に社会課題の解決に向けて、新たな一歩を踏み出しています。

「青少年の健全育成」と「地域活性化と地方創生」

Mission 1 子ども・子育て支援 子どもたちのより良い未来を創り、見守る	BG塾	第三の居場所	海洋センター 修繕助成						
Mission 2 防災と災害復旧 災害から地域を守り助ける	防災拠点 設置	多国籍 防災キャンプ	海洋センター 修繕助成						
Mission 3 海と環境 豊かな自然と海に親しみ共生する	指導者 養成研修	海ごみゼロ フェス	拾い箱				水辺の 安全教室	砂ASO Beach	次世代型 艇庫
Mission 4 健康と生きがいづくり 幸福と健康を生み出し、育む	障がい者 スポーツ 推進PJ	BG塾	第三の 居場所				海洋センター 修繕助成		
Mission 5 コミュニティ再生とまちづくり 地域と文化を興し地方に寄り添う	中津市 モデル事業	偉人 マンガ	全国会議				砂ASO Beach	海洋センター 修繕助成	

2024 年度主な財団事業予定 （日本財団助成申請中につき、事業の決定は年度末となるため、各事業詳細は）
2024年度ブロック総会にてご案内させていただきます。

海洋センター修繕助成

修繕助成金の受付（2025年度分）

●申請時期:2024年8月初旬～8月末(予定)

	修繕の種類	対象	体育館	プール	艇庫	助成率上限
1	通常修繕 (2001年度以降の助成額累計)	特A・A	3,000万円	3,000万円	1,000万円	特A:70%以内 A:60%以内
2	災害復旧修繕	特A～D	3,000万円	3,000万円	1,000万円	保険対象除き 70%以内
3 ※1	特別施設整備	特A～D	3,000万円	3,000万円	1,000万円	50%以内
	艇庫特別措置	特A～D	—	—	5,000万円	50%以内
	プール特別措置	特A ※3	—	1億円	—	80%以内
	10年連続特A優遇措置 ※2	特A	3,000万円(複数施設同時申請可)			80%以内
	15年連続特A優遇措置 ※2	特A	5,000万円(複数施設同時申請可)			80%以内

※1:原則、通常修繕では行えない海洋センター各施設の移設・建替・増設・用途変更などの大規模改修

※2:1センターそれぞれ1回に限り、対象施設の最終修繕から原則5年経過後、大規模改修を実施する場合において、通常修繕とは別で追加支援する制度です。使用した際は、通常修繕の残額はゼロとなります。

先に「15年連続特A優遇措置」を使用した場合、「10年連続特A優遇措置」の権利はなくなります。

※3: 5年以上連続特Aであること。

<修繕事例>



体育館の観客席増築



フロアマット敷設による
キッズパーク



入水用スロープ

海洋センター修繕助成

プール特別措置 北海道大樹町海洋センター（2022年度修繕）

上屋付きプールを、屋内温水プールに建て替え。
学校授業をはじめ、地域住民が通年で活用できる施設へと生まれ変わりました!!

After



Before



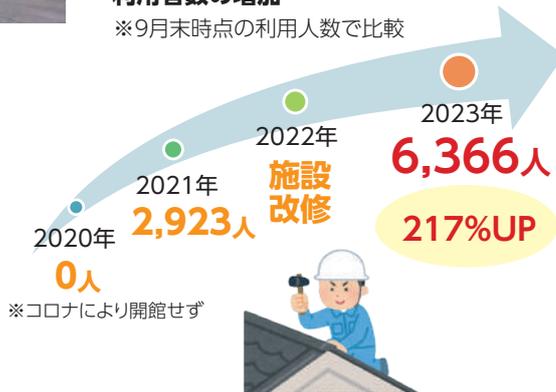
- ◆工事内容:屋内温水プールへの建て替え・移設
- ◆工事金額:512,350,000円 ◆助成金額:100,000,000円

【申請要件】

- ◆5年以上連続特A評価
- ◆学校授業で活用すること
- ◆屋内温水化、屋根固定化すること
- ◆通年または半年以上開館すること

利用者数の増加

※9月末時点の利用人数で比較



熱中症対策事業

建設当時(1970~)

(参考:東京都)



夏(6月~8月)
の平均気温
24.5℃

夏(6月~8月)
の最高気温
35.5℃

ビニールシートでプールを覆っているため、保温性が高く、屋外プールよりも利用期間が長い

地球温暖化



現在(2023)

(参考:東京都)



屋内は夏場50℃以上に

夏(6月~8月)
の平均気温
27℃

夏(6月~8月)
の最高気温
37.7℃

【対策】 シートをめくり風を通す・水を噴霧し、涼をとる
日よけをプールサイドに作る etc.

【現状】 温暖化の影響で、プール内の気温を大幅に下げることができず、十分な熱中症対策がとれていない

- ◆申請時期:2024年2月中旬~3月初旬(予定)
- ◆対象:上屋付きプールを保有する海洋センター(海洋センター評価:特A以上)
- ◆設置数:30カ所 ※審査あり
- ◆内容:冷暖房を備えた救護室、救護ベッド・ベンチ、大型扇風機等の配備

<自治体の費用負担>

エアコン・照明を備えた救護室への電気引込み工事費用及び運用における電気代
※基礎工事が必要な場合、基礎工事費等



特別支援

【設置海洋センターの感想】 ※一部抜粋

- ◆見学者や引率の保護者に変身喜ばれた。
特に乳幼児を連れている方には好評であった。
- ◆救護室があることで安心してプールで泳ぐことができた。
- ◆プール監視員の休憩場所としても利用し、安心安全な労働環境を提供できた。
- ◆大会の際に来賓控室としても活用でき、様々な用途があると感じた。



防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築

災害大国と呼ばれる日本において、ハード面とソフト面の両方を融合した新たな形の防災拠点を整備し、災害資機材の配備と人材の育成を行うことで、迅速な災害復興と地域の防災力向上を目指します。現在、全国54か所に防災拠点が整備されており、将来的には全国100か所の設置を予定しています。

【事業概要】

①防災拠点の整備

災害発生時の緊急対応や避難所運営に必要な重機・救助艇等の機材配備や防災倉庫の設置など、ハード面の整備を進めています。



油圧ショベル・スライドダンプ・防災倉庫



救助艇(2馬カインフレーター)

②人材育成

災害発生時に、被災地の支援活動等を行うため、人材育成に係る研修を実施し、ソフト面の強化を図ります。



財団主催の全拠点合同研修
(座学・救助艇実技)



各拠点で実施されている拠点研修
(重機・救助艇)

③災害時相互支援体制の構築

災害時に、防災拠点に整備した資機材や研修受講者による迅速な支援活動を行うため、周辺自治体を含めた相互支援体制を構築します。

2023年度は豪雨災害が頻発し、全国の被災地で防災拠点の資機材・人材が活躍しました。海洋センターや防災拠点のない自治体をはじめ、県を越えた支援活動も行われており、今後はさらに強固なネットワーク構築を進めていきます。



宮城県石巻市から秋田県五城目町へ
豪雨災害の復興支援(7月)



熊本県湯前町から福岡県久留米市へ
豪雨災害の復興支援(7月)

2023年度
現職市町村長90名
総勢878名出席!

2024年度 ブロック連絡協議会総会

「ブロック連絡協議会総会」とは▼

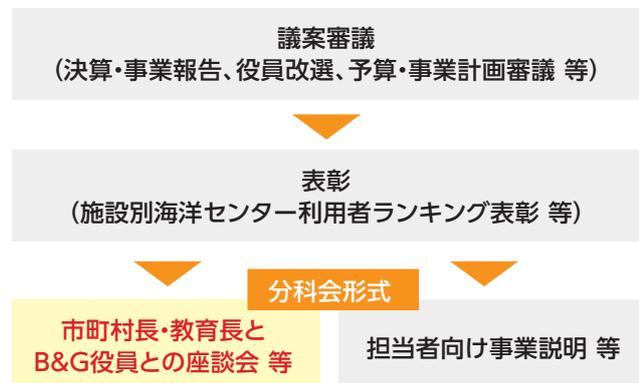
全国各ブロック内に所在する海洋センター等によって構成される「ブロック連絡協議会」が主催する会議。

例年、事業計画や決算報告、予算の審議・承認などが行われるほか、B&G財団より当該年度事業説明等を行います。

対象:海洋センター所在市町村の**市町村長様、教育長様**、
海洋センターご担当者様

ブロック連絡協議会総会の開催方法が変わります!!

●今後のブロック総会の流れ(一例)



※ブロック毎に流れが異なる場合があります

●2024年度各ブロック幹事・総会一覧

ブロック	ブロック幹事 自治体	ブロック総会 開催地・日程(予定)
北海道	北海道 砂川市	開催地:北海道砂川市 日 程:4月11日(木)
東北	秋田県 湯沢市	開催地:福島県いわき市 日 程:5月20日(月)
関東	千葉県 長南町	開催地:東京都港区 日 程:4月下旬
北陸	富山県 氷見市	開催地:新潟県上越市 日 程:5月23日(木)
中部	静岡県 磐田市	開催地:愛知県名古屋 日 程:5月中旬
近畿	和歌山県 紀の川市	開催地:和歌山県紀の川市 日 程:5月29日(水)
中国	島根県 美郷町	開催地:島根県美郷町 日 程:5月16日(木)
四国	愛媛県 西条市	開催地:愛媛県松山市 日 程:5月9日(木)
北九州	長崎県 壱岐市	開催地:長崎県壱岐市 日 程:5月24日(金)
南九州	熊本県 津奈木町	開催地:熊本県熊本市 日 程:5月10日(金)

※日程等が変更となる可能性があります

次年度は、右表に記載の場所・日程で各ブロック総会を開催予定ですので、日程のご調整をお願いします

第21回 B&G 全国教育長会議

海洋センター所在自治体の教育長様を対象に、教育現場が抱える今日的な課題について議論するとともに、B&G財団や海洋センターへの理解を促進することで、相互の連携強化を図ることを目的とした会議です。

- ◆日時:2024年11月22日(金)
- ◆場所:東京都内
- ◆対象:ブロック連絡協議会幹事教育長様、道府県連絡協議会が推薦する教育長様、
地域海洋センター所在市町村の教育長様 他
- ◆内容:事例発表、教育専門家による講演 等



2023年度
現職教育長
202名出席!

第17回 B&G 全国サミット

全国の海洋センター所在自治体の市町村長様、教育長様をはじめとする海洋センター関係者を対象に、財団と自治体、また自治体同士のネットワーク強化ならびにB&Gプランの推進を図ることを目的とした会議です。

- ◆日時:2025年1月22日(水)
- ◆場所:東京都内
- ◆対象:地域海洋センター所在市町村の市町村長様、教育長様 他
- ◆内容:基調講演、優良海洋センター表彰 等



2022年度
現職市町村長
254名出席!

市町村長・教育長の皆様のご参加をお待ちしております

子ども第三の居場所

子ども第三の居場所とは、ひとり親世帯や親の共働きによる孤立や孤食、発達の特性による学習や生活上の困難、経済的理由による機会の喪失など、課題を抱える子どもたちを対象に、放課後や夏休み等の時間に、信頼できる大人や友達と安心して過ごし、将来の自立に向けて「生き抜く力」を育む場。

募集内容	包括ケアモデル
実施頻度	週3～5日以上
対象	主に小学校低学年を対象とする
人数	登録児童数20名以上(利用児童登録制) ※1日あたりの利用児童数10名以上
スタッフ	マネージャー(フルタイム)1名以上ほか 計3名以上
運営費助成	月額80～120万円以下
開設費助成	5,000万円以下

2024年3月で
募集終了



「生き抜く力」
の育成

※子ども第三の居場所の設置をご希望の場合は、こちらへ↓
子ども支援課03-6402-5311(玉手・美濃越)

子どもに起きた変化

- ◆居場所なら安心してできると実感する子ども: **7割以上**
- ◆居場所ならチャレンジできると実感する子ども: **7割以上**
- ◆安心・援助希求等心理的な状態が好転した子ども: **7割以上**

子ども第三の居場所提供「5つの機会」



海洋ごみ削減への取り組み 漂着ごみ専用ごみ箱「拾い箱」

5自治体
募集

海岸清掃イベント時のみならず、地域住民や海岸を訪れた観光客が自主的に海洋漂着ごみを拾えるよう、B&G財団と自治体が連携して、海岸近くに漂着ごみ専用ごみ箱「拾い箱」を設置することで、「いつでも・誰でも」海浜清掃を行える環境を整え、海洋ごみ削減に寄与することを目的に実施。

項目	詳細
事業内容	・拾い箱の設置(計画・仕様検討・製作・設置) ・拾い箱お披露目会と関連イベントの開催
スケジュール	2024年3月:希望自治体募集(予定) 2024年4～6月:製作・設置
支援内容	233万円(上限)を助成/1自治体



長崎県時津町



鹿児島県天城町

●不法投棄や家庭ごみの持ち込みが心配……?

啓発看板を設置するため、これまでの設置自治体では、心配されていた**不法投棄は発生しておりません!**
設置自治体からは、「地域住民に日常的な漂着ごみ拾いが定着して、きれいな海浜が保たれている」という嬉しい報告が来ています♪

誰もが海に親しめる事業「砂 ASOBeach」

新規6自治体
募集

地域住民等を対象に、砂浜や海で楽しく遊べるイベント「砂ASOBeach」を実施することで、海に近づききっかけをつくり、海に親しむ実体験を通じて、海への興味・関心や海の安全への理解向上を図る。

白熱する水鉄砲バトルなど各所350人程度を集客し海辺のにぎやかイベントに♪



項目	詳細
事業内容	ビーチクリーン、海上アスレチック、水鉄砲バトル、ビーチフラッグ、ビーサン飛ばし、マリンスポーツ、水辺の安全教室等
スケジュール	・2024年3月(募集) ・2024年6月～10月に開催
会場	・海水浴場(砂浜)や湖沼の岸辺等
支援内容	・総額 70万円程度/新規自治体 ・主な支援物品等:タープ、のぼり、消耗品・景品・マリン器材・水上遊具・看護師・保険等の費用など

20年連続・10年連続特A評価獲得センター

海洋センター評価は、各施設の管理・運営面を把握し、今後の活動の活性化に役立てるとともに、B&G財団が行う支援活動の指標とすることを主な目的として、2003年度から導入しているものです。

評価は最優良である特AからEまでの6段階で、第16回「B&G全国サミット」では、2022年度評価において特A・A評価を獲得したセンターを表彰いたします。

20年連続特A評価獲得センター

1 青森県南部町名川 B&G海洋センター	工藤 祐直 町長	 
2 埼玉県久喜市栗橋 B&G海洋センター	梅田 修一 市長	 

10年連続特A評価獲得センター

1 青森県鶴田町 B&G海洋センター	相川 正光 町長	 
2 岩手県一関市藤沢 B&G海洋センター	佐藤 善仁 市長	
3 福島県塙町 B&G海洋センター	宮田 秀利 町長	
4 千葉県成田市大栄 B&G海洋センター	小泉 一成 市長	 
5 三重県志摩市志摩 B&G海洋センター	橋爪 政吉 市長	 
6 島根県松江市宍道 B&G海洋センター	上定 昭仁 市長	
7 愛媛県鬼北町広見 B&G海洋センター	兵頭 誠亀 町長	
8 福岡県築上町築城 B&G海洋センター	新川 久三 町長	  
9 佐賀県太良町 B&G海洋センター	永淵 孝幸 町長	 
10 鹿児島県南さつま市坊津 B&G海洋センター	本坊 輝雄 市長	

2022年度 優良海洋センター表彰

■「特A評価」海洋センター 337カ所

No. ブロック	道府県	センター名	No. ブロック	道府県	センター名	No. ブロック	道府県	センター名	
1	北海道	砂川市 15	66	東北	能代市	131	北陸	富山	高岡市福岡
2		小平町	67		にかほ市金浦	132		富山	富山市八尾
3		厚岸町 12	68		男鹿市 11	133		石川	穴水町 15
4		剣淵町 13	69		横手市十文字	134			志賀町富来 13
5		大樹町 15	70		由利本荘市西目	135			白山市鶴来
6		鷹栖町 14	71		由利本荘市大内	136		福井	越前町朝日
7		斜里町 12	72		八郎潟町	137			勝山市
8		愛別町 14	73		大仙市神岡	138			あわら市金津
9		遠別町	74		大潟村	139		大野市 12	
10		新篠津村	75		由利本荘市由利	140		坂井市春江	
11		大空町東藻琴 13	76		にかほ市象潟 13	141		坂井市丸岡	
12		北竜町	77		舟形町 11	142		山梨	甲州市勝沼
13		下川町	78		酒田市平田 12	143			中央市玉穂
14		東神楽町	79		柳津町	144			山梨市牧丘 13
15		名寄市風連 12	80		小野町 16	145		南アルプス市白根 13	
16		積丹町 14	81		埴町 10	146		甲斐市敷島 12	
17		名寄市	82		田村市滝根	147		甲斐市双葉 13	
18		和寒町	83		かすみがうら市千代田	148		甲州市塩山 13	
19		芦別市	84		笠間市岩間	149		大町市 13	
20		長万部町	85		小美玉市玉里	150		長野	下條村
21		上富良野町	86		八千代町	151			白馬村 11
22		東川町	87		北茨城市 11	152			飯綱町牟礼
23		美幌町 14	88		石岡市	153		飯島町	
24		大空町女満別 13	89		五霞町 13	154		上松町	
25		石狩市 16	90		小美玉市小川	155		生坂村	
26		浦臼町 13	91		常陸太田市水府	156		飯綱町三水	
27		秩父別町	92		下野市国分寺 12	157		阿南町	
28		沼田町 12	93		那須烏山市南那須 13	158		松本市波田 14	
29		岩見沢市栗沢	94		さくら市喜連川	159		可児市 16	
30		苫前町 12	95		那須塩原市塩原	160		川辺町	
31		滝川市 21	96		芳賀町 17	161		八百津町 17	
32		古平町 13	97		板倉町	162		中津川市福岡	
33		室蘭市	98		みなかみ町新治	163		御嵩町 12	
34	青森	弘前市 12	99	関東	明和町 16	164	中部	富加町	
35		五所川原市市浦	100		玉村町 16	165		中津川市加子母 12	
36		平川市尾上	101		吉見町	166		中津川市付知 12	
37		鶴田町 10	102		幸手市	167		掛川市大東 11	
38		南部町名川 20	103		嵐山町	168		掛川市 15	
39		平内町	104		久喜市栗橋 20	169		磐田市竜洋	
40		五所川原市金木	105		松伏町 13	170		川根本町本川根	
41		六戸町 13	106		白岡市 13	171		牧之原市相良 13	
42		中泊町中里	107		いすみ市	172		静岡	松崎町
43		弘前市岩木	108		御宿町	173			掛川市大須賀
44		山田町	109		横芝光町横芝 15	174			袋井市袋井
45		久慈市山形 14	110		香取市小見川 13	175		御前崎市	
46		一関市東山 11	111		大多喜町 13	176		沼津市戸田	
47		岩泉町	112		香取市栗源	177		浜松市三ヶ日	
48		洋野町種市	113		南房総市千倉	178		愛知	新城市作手 13
49		八幡平市松尾	114		成田市大栄 10	179			東栄町 13
50		大船渡市三陸	115		香取市山田	180			清須市春日
51	普代村	116	鋸南町 14	181	西尾市一色				
52	奥州市前沢 11	117	横芝光町光 15	182	豊川市小坂井				
53	花巻市東和	118	胎内市中条 14	183	三重	大台町			
54	一関市藤沢 10	119	阿賀町三川	184		大紀町大内山			
55	陸前高田市	120	佐渡市小木	185		桑名市長島 13			
56	登米市中田	121	燕市 11	186		伊勢市御園			
57	涌谷町	122	阿賀野市安田	187		菟野町 13			
58	亘理町 14	123	上越市頸城	188		熊野市紀和 14			
59	松島町	124	糸魚川市能生	189		志摩市志摩 10			
60	川崎町 14	125	新潟市中之口	190		伊賀市大山田			
61	大郷町 13	126	新潟市味方	191		伊賀市阿山			
62	大崎市松山	127	新潟市新津	192		志摩市浜島			
63	蔵王町 16	128	佐渡市羽茂	193	亀山市関 13				
64	登米市迫	129	砺波市 12	194	近畿	野洲市中主 13			
65	加美町中新田	130	南砺市福野 16	195		滋賀	米原市山東 15		

No. ブロック	道府県	センター名	No. ブロック	道府県	センター名	No. ブロック	道府県	センター名		
196	近畿	多賀町	244	中国	矢掛町 14	292	北九州	みやこ町豊津		
197		高島市高島	245		岡山	鏡野町 14		293	福岡	久留米市三潴
198		甲賀市甲南	246		広島	赤磐市吉井 13		294	佐賀	川崎町
199		滋賀 米原市伊吹 13	247			新見市大佐		295		朝倉市甘木 14
200		長浜市浅井	248			府中市 19		296		太良町 10
201		高島市今津 15	249			東広島市黒瀬 11		297		神崎市 15
202		甲賀市甲賀	250			呉市蒲刈		298		鹿島市
203		南丹市園部	251			安芸高田市高宮		299		みやき町北茂安
204		京都 宮津市	252			尾道市向島		300		南島原市加津佐
205		大阪 堺市美原 12	253			北広島町大朝		301		佐世保市小佐々
206		南あわじ市南淡 16	254			安芸高田市八千代		302		南島原市西有家
207		宍粟市千種	255			安芸高田市美土里		303		平戸市生月
208		新温泉町浜坂	256		北広島町芸北	304		時津町 15		
209		豊岡市出石	257		東広島市安芸津 11	305		杵築市		
210		市川町	258		萩市むつみ	306		国東市武蔵		
211		兵庫 養父市おおや 11	259		田布施町	307		由布市湯布院		
212		上郡町 15	260		長門市日置	308		宇佐市安心院		
213		豊岡市竹野	261		周防大島町 17	309		日田市天瀬		
214		香美町香住 15	262		岩国市美和	310		中津市耶馬溪 11		
215		姫路市家島	263		阿南市那賀川	311		国東市国見		
216	淡路市東浦	264	徳島市 15	312	竹田市直入					
217	芦屋市	265	阿南市	313	豊後高田市真玉					
218	猪名川町 14	266	牟岐町	314	由布市挾間					
219	和歌山 串本町 14	267	東みよし町三加茂	315	長洲町 13					
220	鳥取市 12	268	美波町由岐	316	津奈木町 12					
221	鳥取市佐治	269	那賀町鷲敷 12	317	湯前町 14					
222	鳥取市気高	270	海陽町海南	318	菊池市泗水					
223	鳥取市鹿野	271	さぬき市津田	319	熊本市城南					
224	北栄町北条 13	272	小豆島町内海 14	320	玉名市岱明					
225	伯耆町岸本 13	273	さぬき市寒川	321	南関町					
226	松江市松江	274	綾川町綾上	322	南阿蘇村白水					
227	江津市桜江 14	275	高松市国分寺	323	宇城市三角					
228	浜田市三隅 14	276	三木町	324	菊池市旭志					
229	雲南市加茂 17	277	今治市吉海	325	あさぎり町免田					
230	美郷町邑智	278	久万高原町久万	326	宮崎市田野					
231	松江市宍道 10	279	松山市中島 16	327	いちき串木野市串木野 16					
232	岡山市建部	280	鬼北町広見 10	328	長島町 15					
233	備前市吉永 11	281	西条市丹原	329	阿久根市 11					
234	真庭市赫山	282	愛南町御狂 19	330	鹿屋市串良					
235	新見市哲多	283	今治市朝倉	331	さつま町 14					
236	井原市美星	284	津野町東津野 14	332	日置市東市来 15					
237	津山市加茂 11	285	四万十町窪川 15	333	天城町 12					
238	浅口市寄島	286	柳川市大和	334	南さつま市坊津 10					
239	美作市作東	287	宗像市玄海	335	与論町 14					
240	井原市井原 12	288	宮若市宮田	336	奄美市笠利					
241	奈義町 13	289	みやこ町犀川	337	名護市					
242	瀬戸内市長船	290	大任町							
243	瀬戸内市邑久 16	291	築上町築城 10							

※ 赤 …10年以上連続特A 橙 …9年連続特A 茶 …8年連続特A 【評価期間】 2022年4月1日～2023年3月31日

■「A評価」海洋センター 56カ所

No.ブロック	道府県	センター名	No.ブロック	道府県	センター名	No.ブロック	道府県	センター名	No.ブロック	道府県	センター名																
1	北海道	せたな町	15	北陸	福井 永平寺町松岡	29		神河町神崎	43	四国	高知 東洋町																
2	北海道	枝幸町歌登	16	中部	飯田市南信濃	30	近畿	丹波篠山市	44	北九州	福岡 みやま市高田																
3	青森	十和田市	17		長野	長和町和田		31	兵庫		丹波市山南	45	福岡	飯塚市穂波													
4	岩手	盛岡市玉山	18		山形村	32		奈良			宍粟市波賀	46		宮崎	みやま市瀬高												
5		九戸村	19		松本市四賀	33					和歌山	山添村			47	鹿児島	福智町金田										
6	宮城	仙台市泉	20		恵那市明智	34						鳥取			曾爾村		48	宮崎	築上町椎田								
7	秋田	湯上市天王	21		高山市国府	35									島根		広川町		49	北九州	日南市南郷						
8		湯沢市	22		恵那市山岡	36											中国		倉吉市関金		50	鹿児島	南九州市知覧				
9	福島	本宮市白沢	23		富士宮市芝川	37													岡山		西ノ島町		51	沖繩	薩摩川内市樋脇		
10	栃木	鹿沼市粟野	24		浜松市天竜	38															香川		浅口市鴨方		52	鹿児島	南大隅町佐多
11	新潟	阿賀町津川	25		いなべ市大安	39																	四国		和気町佐伯		53
12		阿賀町上川	26	松阪市飯高	40	愛媛	三豊市高瀬			54															鹿児島		薩摩川内市上甕
13	富山	上市町	27	京都 京丹波町和知	41		香川		三豊市財田	55			沖繩														本部町
14	石川	七尾市	28	大阪 能勢町	42			愛媛	今治市大三島	56				沖繩													伊江村

【評価期間】 2022年4月1日～2023年3月31日

第16回 B & G全国サミット 共同宣言(案)

一.「海洋センターで地域の魅力発信」

海洋センターを活用し、地域の魅力を
生かした各種事業を実施することで、
関係人口の拡大・地域活性化に繋げよう!

